

## 5 予算におけるその他の取り組み

### (1) インセンティブ予算付与状況

インセンティブ予算とは、各部・局の創意工夫による経費節減や財源確保の取り組みを評価し、3年間別枠で配分する予算で、2007年度予算から導入したものです。

2011年度は、各部から22件の取り組みの申請があり、審査の結果10件の取り組みに対してインセンティブ予算を付与することといたしました。

◎節減額・財源確保額	22件	119,016千円
◆インセンティブ予算付与額	10件	4,776千円

2011年度予算では、上記の他に2009年度から引き続き各部に付与している41,091千円と合わせて、総額45,867千円のインセンティブ予算を付与しました。

#### ■新たにインセンティブ予算を付与した主な取り組み

##### ○防災情報事業《市民部防災安全課》

防災無線保守委託契約について、特命随意契約から競争入札に変更することにより経費を節減しました。

◎節減額	1,009千円	◆インセンティブ予算付与額	505千円
------	---------	---------------	-------

##### ○街路灯維持事業《建設部道路管理課》

東京電力が新たに導入した定額契約制度を利用し、街路灯料金をあらかじめ一括して口座振替で支払う方式に変更しました。これにより、1契約あたり10円50銭の割引サービスの適用により電気料金を節減しました。

◎節減額	3,226千円	◆インセンティブ予算付与額	1,613千円
------	---------	---------------	---------

##### ○都議会議員選挙管理執行事務《選挙管理委員会事務局》

選挙公報の各戸配布業務委託について配布方法の見直しを行い、封入業務を省き、配達業務をタウンプラス(郵便)から新聞販売店網に委託することで経費を節減しました。

◎節減額	5,070千円	◆インセンティブ予算付与額	2,535千円
------	---------	---------------	---------

## ■インセンティブ予算の付与状況

単位:千円

	インセンティブ付与額			計
	2009年度分	2010年度分	2011年度分	
政策経営部	1,127			1,127
財務部		3,875		3,875
市民部	4,705	397	628	5,730
子ども生活部	2,000	30		2,030
環境資源部	12,000	3,158		15,158
建設部		5,524	1,613	7,137
都市づくり部	3,125			3,125
選挙管理委員会事務局			2,535	2,535
生涯学習部	5,150			5,150
計	28,107	12,984	4,776	45,867

## ■インセンティブ予算の主な充当事業

・ 外国語版「わたしの便利帳」作成	960 千円	(政策経営部)
・ 駐車場等案内業務委託	586 千円	(財務部)
・ ワークライフバランス推進事業	378 千円	(市民部)
・ 「まちっこ」ラッピング製作	500 千円	(市民部)
・ 赤ちゃん・ふらっと設置促進補助金	2,030 千円	(子ども生活部)
・ 資源循環型施設整備基本計画策定	10,158 千円	(環境資源部)
・ 交通安全講習会実施	1,000 千円	(建設部)
・ 都市公園管理事務	3,000 千円	(都市づくり部)
・ 選挙啓発紙発行	597 千円	(選挙管理委員会事務局)
・ 図書購入費	2,500 千円	(生涯学習部)

## (2) 事務事業の見直し状況

2011年度の予算編成にあたっては、「平成20年度包括外部監査の結果報告書」で示された補助金・交付金・負担金の見直しを重点的に行いました。

見直しにより縮減した補助金等は、以下の表のとおりです。

(単位：千円)

補助金等名称	2011年度 予算額 A	2010年度 予算額 B	縮減額 A-B	見直しの内容
消防団交付金	1,000	1,500	▲500	消防団家族福利厚生事業のうち、消防団家族交流会への交付額を見直し、縮減しました。
防火管理者研究会 負担金	77	738	▲661	各施設を総括する部署のみ加入する扱いとしました。
財団法人町田市文化・国際交流財団補助金	26,000	28,700	▲2,700	財団の経営努力による2009年度、2010年度の安定した良好な経営状況を確認できたため、補助金額を縮減しました。
私立幼稚園協会補助金	900	1,500	▲600	補助事業に含まれる補助対象経費を具体的に特定したことで補助金額を縮減しました。
市特産物製造等負担金	0	590	▲590	禅寺丸柿ワインの商品化共同事業に関する協定書に基づく負担金について、1990年の事業開始から20年が経過し、禅寺丸柿ワイン生産を継続することが難しくなったために廃止します。
グリーンネットワーク参加負担金	0	10	▲10	参加必要性を改めて検討し、負担金を廃止しました。
全国都市公園整備促進協議会負担金	0	47	▲47	負担金の目的を検討し、廃止しました。
特色ある学校づくり推進事業交付金	0	22,635	▲22,635	適正な支出科目への学校配当とし、補助金を廃止しました。
計			▲27,743	

参考資料

当初予算案ができるまで

市は、新しい年度が始まる前にこの先1年間に行う事業を検討し、収入と支出の見積りをします。これが「当初予算」といわれるもので、市民の代表である議会の議決を経て成立し、新しい年度が始まるとこの予算をもとに事業が行われます。

「当初予算」の予算編成は以下のような流れで行われ、議会に予算案として提出されます。

※時期は、2011年度予算編成をもとにしています

